

## 平成24年度 学校関係者評価書

学校名	和歌山市立有功小学校
作成日	平成25年2月19日

### 1 教育目標 2 学校の自己評価についての意見 3 その他のご意見

健康で豊かな人間性をそなえ、楽しく取り組める子ども

#### 2 学校の自己評価についてのご意見

	開かれた学校	ゆたかな心	確かな学力	食に関する教育の推進
重点 目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校が中心となり連携をさらに充実させていただきたい。地域・保護者・学校の三者連携が「地域の宝」である子どもをみんなで守り育てる意識を地域内に醸成できれば喜ばしいことである。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・将来の社会参加に向け、コミュニケーションを大切に、思いやりのある豊かな心の育成に取り組み社会で通用する人間形成に努めていただきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童が楽しく授業に参加できることは学力の向上につながる。授業改善に引き続き取り組み「自ら進んで楽しく学習する子」の育成に努めてほしい。</li> <li>・うちどくは良い取り組みであるのでより一層推進させていただきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食や健康は生活の基盤である。食生活の重要性を教えながら「健康な体づくり」を充実させていただきたい。「食育」の取り組みに期待している。</li> </ul>

取組 の 状 況 に 対 す る 意 見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域への広報誌や学校通信、HPの更新等は学校の様子がよくわかりよかった。</li> <li>・今後とも通学指導や不審者対策等、安全面の取組を充実させてほしい。そのためにも連携は大切。</li> <li>・保護者会等への出席率の増加をめざし努力したい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校門指導は安全面だけでなく挨拶の大切さを教える意味でも継続をお願いする。児童の挨拶の声も大きくなってきた。</li> <li>・道徳教育や食育等の取り組みを通して、子どもの豊かな心を培ってほしい。</li> <li>・大人がきちっとした道徳心を持って子どもに姿勢を示すべきである。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幅広い学力向上に向けて手法をこらしていただきたい</li> <li>・個々に多様なニーズをもった児童への対応等をより充実させてほしい。</li> <li>・教員研修機会の保障や充実対策は必要で、さらに深めてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「食育」の研究実践校として調理員はじめ職員の意識や実践力は評価できる。</li> <li>・1日の2/3は家庭で食事をしているので保護者への一層の啓発をお願いしたい。</li> </ul>
価取 結 果 の に 成 対 果 す と る 課 意 題 見 評	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月の地域への広報誌やHPは学校行事等の内容がよくわかり、効果的である。</li> <li>・保護者は学校行事に対して関心を持ち積極的に参加協力が必要。</li> <li>・育友会による通学指導が定着した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本校の食育や道徳の取組が定着し、より一層心の教育が充実することに期待する。</li> <li>・挨拶ができる子供が増えている。今後とも取り組みをお願いしたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業改善の取組や学力の二極化対策について、引き続き努力をお願いする。</li> <li>・家庭で読書ばなれが進む中「うちどく」を継続的に取り組んでいただきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食に関する取り組みは評価できる。さらに生活改善や体力向上にも発展させてほしい。</li> <li>・保護者への啓発の充実は今後も必要不可欠である。給食参観等もできたらよいのでは。</li> </ul>
改次 善年 方度 策に 向 対 け す て る の 意 見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き多様な広報媒体で学校の様子を発信していただきたい。広報媒体は緊急時等の活用可能性の広がりも考えられる。また機会あるごとに地域の関係機関等の会合で学校の様子を発信していただきたい。</li> <li>・懇談会、講演会等への参加者増加対策に向け努力していただきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食育や道徳教育のさらなる充実を望む。</li> <li>・コミュニケーションの基本である挨拶が多様な場面で行えるように引き続き取り組んでいただきたい。</li> <li>・子ども達や、保護者の相談窓口の充実に向け引き続き努めていただきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も教員の研修機会を増やし若い先生方も含め資質の向上を図っていただき、児童全体の学力の底上げに期待する。</li> <li>・今後とも一人一人を大切に教育の推進に期待する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭への啓発や浸透方策は難しいが、子どもの生活改善のためにもより充実させることは大切である。</li> <li>・本校の実践を他校へ広めていくのはすばらしいことである。是非お願いしたい。</li> </ul>

#### 3 その他のご意見

- ・近隣の小学校との情報交換を行い、学力、体力の向上や、道徳的心情が地域全体で一層豊かになることを期待する。
- ・学校・家庭・地域が一体となって子どもたちを育てるという意識が必要不可欠である。